



「食品ロス削減推進」
ロゴマーク

みんなで広げよう！食育の大きな輪(わ)

～6月は食育月間、毎月19日は食育の日～

栄養バランスに配慮した望ましい食生活の実践を通じて、食べ物に対する感謝と「もったいない精神」で、食べ物を無駄にせず、食品ロス削減の重要性に対する理解を深めましょう。

食育月間、食育の日を知っていますか？

毎年6月は「食育月間」です。国や地方公共団体、関係団体などが協力して、食育の普及推進運動を重点的に行っています。期間中は、県内各地で食育をテーマとした取組や、広報・イベントなどが実施されています。

また、毎月19日は、自分や家族の食生活を見直す、「食育の日」です。

「食育月間」や「食育の日」に、健康的な食習慣を身に付ける「食育」に取り組んでみませんか？

食育って、どんなこと？何をするといいの？

「食育」は、様々な経験を通じて、食に関する知識と、バランスの良い食を選択する力を身に付け、健全な食生活を実践できる力を育むことです。食べることは生涯にわたって続く基本的な営みですから、子どもはもちろん、大人になってからも「食育」はとても重要です。「食育」は、普段の生活の中で行われているもので、誰でも簡単に実践できるものです。

(例) ★朝ごはんをしっかり食べる、家族そろって一緒に食事をする

★食べ物への感謝を込めて「いただきます」「ごちそうさま」の挨拶をする

★旬の野菜を使用した料理づくりや、郷土料理づくりにチャレンジしてみる

食育で、ちむどんどん♥食育を楽しもう！

県では、県民の皆様が食育をより身近に感じて、楽しみながら取り組めるように、歌やアニメ等を制作しています。

①「うちなーくわちー ～食育の歌～」

健康長寿おきなわを支える食育ソングを発表♪

楽曲に合わせた振付動画も公開中、楽しく踊ろう！

②「うちなーんちゅ健康アニメ！チャレンジプラス1皿」

食育がテーマのアニメ動画を公開！

カメおばあから、健康的な食生活を教えてもらい、

主人公のけんた君と一緒に楽しく学ぼう！

③「食生活学習教材くわちーさびら」次世代の健康づくり。

副読本がデジタルブック化！

学校で配布されている教材が、インターネット上で誰でも

簡単にアクセスできるようになったよ！

まずは、栄養バランス(栄養表示)や食文化、食品ロスなど、身近にある「食」に目を向けるなど、無理なくできることから取り組んでみましょう！



うちなーくわちー
YouTube動画



チャレンジ
プラス1皿
YouTube動画



くわちーさびら
HP

「うちなーくわちー～食育の歌～」You Tube動画

問い合わせ

健康長寿課 電話:098-866-2209

FAX:098-866-2299

広告



ワクチン接種にご協力を！



ワクチン
について
知ろう！

県の動き 1

うちなー地域づくり大賞の募集

●うちなー地域づくり大賞

地域への貢献度が高い創意工夫した地道な地域づくり活動を通して、地域の活性化に取り組んだ団体の功績を表彰することにより、地域づくり活動及び地域づくり団体の認知度・社会的評価の向上や団体のやりがい向上のきっかけづくりを促すことを目的とした賞です。

●対象

県内で地域の活性化に取り組み、沖縄らしい優しい社会づくりの参考となる活動を行っている団体。
(例：地域づくり・ボランティア団体、NPO、自治会、民間企業など)

●募集期間

令和4年6月27日～8月5日

詳細は、県HPに掲載予定です。
たくさんの応募をお待ちしております。



地域・離島課HP

うちなー地域づくりフェスタ

県では、令和4年11月に、復帰50周年記念事業として、自治体、NPO、企業などのつながりを強化し、地域づくり団体が地域の魅力の発信を図るとともに、地域住民、企業等が主体的に地域づくりに参画するきっかけとするため、「うちなー地域づくりフェスタ」を開催します。「うちなー地域づくり大賞」は、同フェスタ内で表彰を行います。



復帰40周年記念時の表彰式

問い合わせ

地域・離島課 電話：098-866-2370 FAX：098-866-2068

県の動き 2

ハンセン病問題を 知っていますか？

■ハンセン病とは

ハンセン病は感染力の弱い細菌による感染症です。発病すると、手足などの末梢神経が麻痺し、汗が出なくなる、感覚がなくなるといった症状が現れることがあります。現在の日本の衛生状態や生活環境などを考えると、感染し発病することはほとんどなく、たとえ発病しても、早期発見と適切な治療で、後遺症を残すことなく治るようになっています。

■今なお残る偏見・差別の苦しみ

かつて沖縄県では、ハンセン病患者を療養所に収容し、隔離する施策が行われ、「ハンセン病は恐ろしい病気」というイメージが広がり、人々のハンセン病に対する偏見や差別が助長されました。そのため、病気が治り隔離政策が終わった今でも、県内2か所の療養所で153名(R4.4月末時点)のハンセン病回復者が生活し、地域にいる回復者や家族の多くは、過去を隠して暮らしています。

■一人ひとりの人権が守られる社会に向けて

ハンセン病の人権問題は今も続いており、私たちの身近には様々な偏見や差別が存在します。偏見や差別をなくすためには、正しい知識を持つこと、自分のこととして相手の気持ちを想像して試みるのが大切です。県では、6月を「ハンセン病に関する正しい知識を普及する月間」としてパネル展及び作品展、人権講演会を実施しています。ハンセン病問題を通して、私たちが暮らす社会と人権について考えてみませんか。



パネル展・
作品展

日時：令和4年6月15日(水)～7月4日(月)
場所：県立図書館

※新型コロナの状況により、イベントが中止、もしくは延期となる場合があります。

ハンセン病のことを詳しく知りたい方は…

- ・沖縄愛楽園交流会館(名護市済井出1192) TEL.0980-52-8453
- ・宮古南静園ハンセン病歴史資料館・人権啓発交流センター(宮古島市平良字島尻888) TEL.0980-72-5321

問い合わせ

地域保健課 電話：098-866-2215 FAX：098-866-2241



＼あの作品のロケ地へGO!／

美ら島ロケ地めぐり



数多くの映画やドラマ作品でロケ地になっている沖縄。
ロケ地となった市町村の魅力を再発見しよう!!

Spot



沖縄市戦後文化資料展示館
ヒストリート

沖縄市の戦後をテーマにした資料館。町の歩みが一目で分かる展示物が魅力です。

Shop



沖縄市観光物産振興協会

市の観光情報の発信や、物産、工芸品等の購入が可能。エイサー会館も隣接しています。

View



コザゲート通り

胡屋十字路口から嘉手納空軍基地の第2ゲートへ続く通りで、「空港通り」とも呼ばれています。横文字看板を掲げるテラーや飲食店が立ち並び、異国情緒溢れる景観が魅力です。

🎬 今回のロケ地作品



©2022 Office Crescendo

ミラクルシティコザ
(2022年)

主人公翔太の前に現れた死んだはずの祖父ハル。ベトナム戦争時代の伝説のロックンローラーハルが翔太の体を借りて1970年へタイムスリップ!沖縄市を舞台に、70年代と現代が交錯するタイムスリップ・ロックンロール・エンターテインメント。

協力:OCVB
沖縄フィルムオフィス

☆ 沖縄市のお土産



OKステーキソースは、「沖縄生まれのコザ育ち!」をキャッチフレーズに県産の黒糖やシークァーサーを使った万能ソース。ステーキはもちろん、揚げ物や炒めものなどアレンジ一つで様々な料理に相性抜群。

2021年には、一万人規模を収容できる県内初の全天候型多目的施設「沖縄アリーナ」が誕生し、県内の新しいランドマークとして認知されています。

特にオキナワロックや民謡は全国的な人気を博し、「音楽のまち」として沖縄のミュージックシーンを牽引し続けています。また古くからエイサーが盛んな地域でもあり、2007年に「エイサーのまち」を宣言。県内最大級のエイサーイベント「沖縄全島エイサーまつり」が毎年開催されています。このような異国と沖縄の文化が混じり合うことで、沖縄市独特の「チャンプルー文化」が受け継がれています。

多様な文化が集まる
チャンプルー文化のまち

本島中部に位置する沖縄市は、1974年にコザ市と美里村が合併し、誕生した那覇市に次いで人口の多いまちです。戦後は米軍基地の門前町として賑わい、多くのエンターテインメントが隆盛し今でも市の中心地は「コザ」の愛称で親しまれています。

広告



ワクチン接種にご協力を!



ワクチンについて
知ろう!

沖縄県女性就業・労働相談センター

仕事に対する不安や悩みはありませんか？

沖縄県女性就業・労働相談センターでは、専門相談員がキャリアカウンセリングを交えながら一人ひとりのニーズに合わせた職業選択に必要な情報提供を行ったり、WordやExcelなどのPCセミナーをはじめ、実践にも役立つ知識・スキルを習得するためのセミナーを開催しています。

「自分に合う仕事が見つからない」「仕事と家庭の両立が難しい」「転職・再就職したいけどスキルが足りない」といった不安や悩みをお持ちの女性の方は、お気軽にご相談下さい。

VOICE

相談者の声

- ・自分の年齢で希望の再就職ができるか不安でしたが、十分可能性がある知り勇気づけられました。(50代)
- ・自分に必要なスキルが何か分かり、そのために学びたいという気持ちになりました。(40代)
- ・思い切って相談にきて良かったです。再就職に向けてこれからするべきことが見えてきました。(30代)



相談の様子



キッズルーム

企業のみなさんを専門家が無料でサポートします！

「女性が働き続けられる職場づくり支援プログラム」

職場においてこんな課題や お悩みはありませんか？

- ・社員がすぐに辞めてしまう
- ・職場内のコミュニケーションがうまくいかない
- ・女性職員が管理職になりたがらない
- ・妊娠から育休復帰後までの環境整備が整っていない

県では、このような課題や悩みを持つ企業に対して社会保険労務士等の専門家を派遣し、効果的な改善策の提案をするとともに専門家派遣で見た課題に沿ったオーダーメイド型セミナーを実施しています。

女性が安心して働き続けられる職場づくりには、労働環境の整備が重要です。働き続けられる職場づくりを目指して一緒に支援プログラムに取り組んでみませんか。

支援プログラムへのご応募や内容について詳しく知りたい場合は、沖縄県女性就業・労働相談センターまでお問い合わせ下さい。

VOICE

参加者の声

- ・スタッフに「こういう取り組みをしようとしている会社なんだ」と認識をもってもらったことが一番大きかったです。
- ・ちょうど社員の働き方を見直さなければいけないと思って参加した結果、多くの問題があることに気づけて、改善することができて良かったです。

●電話相談専用フリーダイヤル

0120-633-993

月～金 9:00～17:00

土・日・祝は休み

●対面相談・セミナーのお申込み

098-863-1788

月～金 9:00～17:00 土・日・祝は休み

対面相談は9:00～16:00まで(要予約)



沖縄県女性就業・労働相談センター 検索



WEBサイト



LINE

問い合わせ

労働政策課 電話:098-866-2366 FAX:098-866-2355



美ら島沖縄

情報ひろば

2022年6月

新型コロナウイルスの感染状況により、情報ひろばに掲載しているイベント等が**中止・延期**になる場合があります。最新の情報はお問合せ先にご確認ください。

イベント



第7回世界のウチナンチュ大会の開催

国内外のウチナンチュが集う「世界のウチナンチュ大会」を開催します。今回は、会場とオンラインを併せたハイブリッド方式で開催予定です。開催まで、HPで様々な情報を発信しますので、ぜひご覧ください。

●開催期間 10月30日(日)～11月3日(木)



	日	月	火	水	木	金	土
6月	5	6	7	8	9	10	11
	12	13	14	15	16	17	18
	19	20	21	22	23	24	25
	26	27	28	29	30		
	31						
	1	2	3	4	5	6	7
7月	3	4	5	6	7	8	9
	10	11	12	13	14	15	16
	17	18	19	20	21	22	23
	24	25	26	27	28	29	30
	31						
	1	2	3	4	5	6	7
	8	9	10	11	12	13	14

試験

毒物劇物取扱者試験

●試験日 8月2日(火)

●出願期間 6月6日(月)～13日(月)

●問合せ 衛生業務課HPまたは
☎098-866-2055



介護支援専門員実務研修受講試験

●試験日 10月9日(日)

●出願期間 6月1日(水)～30日(木)

●申込み 沖縄県社会福祉協議会 福祉人材研修センターHP参照(※試験の申込にあたっては「受験の手引き」の購入が必要です。)

●問合せ 沖縄県社会福祉協議会
福祉人材研修センター
☎098-888-25703



募集

民生委員・児童委員の募集

民生委員・児童委員は地域の身近な相談・支援ボランティアです。県内各市町村では民生委員・児童委員になつていただける方を随時募集しています。

●問合せ 市町村民生委員担当課、市町村民生委員児童委員協議会



春秋叙勲の候補者としてふさわしい方の一般推薦

春秋叙勲の候補者としてふさわしい方を推薦できます。推薦には一定の要件を満たす必要があります。詳しくは、内閣府のHPでご確認ください。

●問合せ 内閣府HPまたは
☎03-3581-2868



統計調査員募集

県と市町村では5年に一度実施される就業構造基本調査の統計調査員を募集しています。

●任命期間 令和4年8月下旬～10月下旬(調査日は10月1日)

●問合せ お住まいの市町村の統計担当



お知らせ

緊急小口資金等の特例貸付

沖縄県社会福祉協議会では、新型コロナウイルス感染症の影響により、収入が減少した世帯を対象に、特例貸付を実施しています。

●申請期間 6月30日(木)

●問合せ お住まいの市町村
社会福祉協議会



ハブ咬症注意報発令

5月から6月にハブ咬症被害が増加する傾向にあるため、県は「ハブ咬症注意報」を発令しています。ハブによる被害を未然に防止するため、ハブが生息しやすい環境を整えましょう。

●期間 6月30日(木)

●問合せ 衛生業務課
☎098-866-2055



歯と口の健康週間

6月4日(土)～10日(金)は歯と口の健康週間です。生涯自分の歯でおいしく食べ、楽しく会話するには日頃の歯と口のケアが大切です。毎日の丁寧な歯みがきとかかりつけ歯科での定期ケアで、「いただきます」人生100年 歯と共に(令和4年度標語)

●問合せ 健康長寿課
☎098-866-2209



ごみ減量・リサイクル推進の取組

5月30日(こみゼロの日)から6月(環境月間)の期間中、「ごみ減量・リサイクル推進の取組」を実施します。ごみのない美ら島沖縄を次世代へ継承するため、マイバッグの持参やごみの分別へのご理解とご協力をお願いします。

●問合せ 環境整備課
☎098-866-2223



水道週間

6月1日から7日までの一週間は水道週間です。今年は、「大切な水と一緒に暮らす日々」をスローガンに、県企業局、各



市町村HP等で水道の現状、課題、歴史情報などを発信しております。

●問合せ 企業局総務企画課
☎098-866-2803

はたらく人の笑顔のために

県労働委員会では、労働者個人または労働組合と会社との間で起きた労働条件などに関するトラブルについて、中立・公平な立場から無料で解決のお手伝いを行っています。申請は、労働者個人、労働組合、会社のどちらからでもできます。

●問合せ 県労働委員会HPまたは
☎098-866-2551

生活保護制度

生活保護は、最低生活の保障と自立の助長を図ることを目的として、困窮の程度に応じ、必要な保護を行う制度です。また、生活保護の申請は国民の権利です。生活保護を必要とする可能性はごなたにでもあるものですので、ためらわずにお住まいの地域の福祉事務所までご相談ください。

●問合せ お住まいの地域の福祉事務所

毎月勤労統計調査

厚生労働省による「毎月勤労統計調査」が実施されます。賃金、労働時間及び雇用の変動を明らかにすることを目的とした基幹統計調査です。5月下旬以降、県から指定書等を調査対象事業所へ送付した後、県から任命された統計調査員が、お伺いしますのをご協力をお願いします。

●問合せ 統計課
☎098-866-2505



ホームページ



保護・援護課
ホームページ



相談窓口一覧



ホームページ

新型コロナ ワクチン

追加接種 3回目

県及び各市町村では、新型コロナワクチンの追加(3回目)接種を実施しています。ワクチンの種類による効果や安全性に変わりはありません。接種券が届きましたら、ワクチン接種のご検討をよろしくお願いします。

県が設置している会場で接種する方

電話予約
コールセンター

☎098-943-2993
(受付時間10:00~17:00)



WEB予約

対象者

2回目接種から
6カ月経過した
18歳以上の方
(モデルナ社製
ワクチンを使用)

対象者は接種券無しでも予約・接種できます。(予約はコールセンターのみ)

お住まいの市町村で接種する方

対象者

原則、2回目接種から
6カ月経過した18歳以上の方



各市町村の
問合せ先一覧

※お住まいの市町村でご確認下さい。

住民税非課税世帯等に対する 臨時特別給付金

「令和3年度住民税均等割が非課税の世帯」や「令和3年1月以降に新型コロナウイルス感染症の影響で収入が減少し、世帯全員が『住民税非課税相当』の収入となった世帯」を対象に、臨時特別給付金(1世帯あたり10万円)を支給します。

受給には、お住まいの市町村での手続きが必要です。

問合せ お住まいの市町村の窓口



これからは手放せない! マイナンバーカード

マイナンバーカードは、身分証明書として利用できるほか、健康保険証やワクチン接種証明書としての利用など、持っている多くのメリットがあるカードです。また、令和4年度1月1日から最大2万円分のポイントが付与される「マイナポイント第2弾」が始まっています。この機会にぜひマイナンバーカードを作ってみませんか。

マイナンバーカードの申請方法はこちら
<https://www.kajinbango-card.go.jp/kofushinse/>
最新の情報はマイナポイント事業ホームページをご覧ください!
マイナポイント

問合せ マイナンバー
総合フリーダイヤル ☎0120-95-0178

会食でのお願いごと

会食の頻度を減らし(特に連日の会食)、深夜遅くまでの飲酒は避けてください。



感染防止対策認証店をご利用ください。認証店の検索はこちら↓



飲食店の求める感染防止対策に協力してください(大声を出さない、会話時のマスク着用など)。



問合せ 新型コロナウイルス感染症
相談コールセンター ☎098-866-2129

沖縄県感染防止対策認証制度

「安全・安心」ウサガミソーレー

安全・安心の店舗をつくろう・まもろう・ひろめよう ※召し上がってください

ステッカーが目印



本制度では、**沖縄県感染防止対策基準を全て満たした店舗**に認証ステッカーを交付しています。皆さまは「感染防止対策認証店」を積極的に利用し、お店の求める対策にご協力をお願いします。

認証取得店や認証基準については
県ホームページをご覧ください!

問合せ 沖縄県感染防止対策認証制度事務局
☎050-5526-3041



県の動き 4

仲間と伸ばす『ワタシ』のチカラ! 女性のための『ているる塾』



第4期生
募集中!

玉城知事を塾長として、令和元年度からスタートした女性人材育成講座『ているる塾』。9月からスタートする第4期目の塾生を募集しています。塾生が共に学び、支え合う仲間となっていく『ているる塾』に、あなたも参加しませんか?

ているる塾って何を学んでいるの?

『ているる塾』は「ライフデザイン力」や「ダイバーシティマインド」、「コミュニケーション系スキル」など、女性のステップアップにつながる5つの力、を伸ばすとともに、塾生が互いに刺激しあい、励まし合いながら成長していけるネットワークづくりを目的としています。

各分野に精通した講師を招き、講義やワークを通じて家庭・職場・社会全体のあらゆる場で活躍できる人材を育成します。

伸ばしたい5つの力

● ダイバーシティマインド

ひとりひとりの人権が尊重されながら、女性が活躍できる社会づくりを推進する力を身につけます。

● コミュニケーション系スキル

ファシリテーション力、チームビルディング力などグループで目的を共有し課題解決にあたる力を身につけます。

● ライフデザイン力

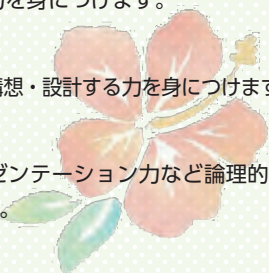
自らの人生を自らの手で主体的に構想・設計する力を身につけます。

● ロジカル系スキル

課題発見力、問題解決力、プレゼンテーション力など論理的に考え、表現する力を身につけます。

● 塾生ネットワーク

講座、グループワークなどを通してさまざまなメンバーと交流することで、多様な視点・価値観を身につけます。



どんな女性を対象?

県内に在住する概ね20歳から40歳までの女性で、職種を問わず自身のキャリアアップに意欲がある方を対象としています。

これまで、企業にお勤めの方はもちろんのこと、経営者や地域活動に携わっている方など、多様な方々が受講されています。

『ているる塾』では、県内女性が色々な価値観に触れ、視野を広げる第一歩を踏み出すことを応援します。これから様々なライフステージを経験する20代、30代女性の積極的な参加をお待ちしています。

第4期生募集

受講対象 : 沖縄県内に在住する概ね20歳から40歳までの女性

募集期間 : 5月20日(金)~7月15日(金)

開講期間 : 令和4年9月から令和5年2月(全9回)

開講場所 : 沖縄県男女共同参画センター
「ているる」

※お問合せは、(公財)おきなわ女性財団まで
(TEL:098-868-3717)



第3期生の声

● ているる塾への応募やグループワーク自体が「経験・成功・自信」の実践になっていました。(自営業)

● 年齢も仕事も異なるメンバーと話すことができ視野が広がり、本当に貴重な体験でした。(理学療法士)

● 私もできる!と信じて、学ぶことを止めず毎日を通じたいと思います。(会社員)



講義風景

※新型コロナウイルス感染症の流行状況や拡大防止措置等により、募集開始時期や講座内容・スケジュールが変更となる場合があります。

問い合わせ

女性力・平和推進課 電話:098-866-2500 FAX:098-866-2589

広告



ワクチン接種にご協力を!



ワクチンについて
知ろう!

美ら島沖繩

読者プレゼント

アンケートに答えて県産品を当てよう!

アンケート

- Q1 今号をどこで手に入れましたか。または何でご覧になりましたか?
- Q2 今号の「美ら島沖繩」で面白かったページは何ですか? またその理由は?
- Q3 今号の「美ら島沖繩」で役立ったページは?
- Q4 「美ら島沖繩」で取り上げてほしい内容は何ですか?
- Q5 「美ら島沖繩」に関する率直なご意見、ご感想があればお聞かせください。

応募締切 **2022年6月30日(木)** 必着

美ら島沖繩・うまんちゅひろばのアンケートにお答えいただいた方から抽選で、**毎月10名様に県産品をプレゼント!**



一般社団法人 沖縄市観光物産振興協会
沖縄市特産品ギフト

OKステーキソースや、ヨシモトコーヒーのオリジナルブレンドにむちむち黒糖シリーズや沖縄黒糖キャンディーなどを詰め合わせた人気のセット。

商品に関する問い合わせ 提供/一般社団法人 沖縄市観光物産振興協会
TEL.098-989-5566

応募方法 ①上記アンケートへの回答 ②郵便番号 ③住所 ④氏名 ⑤年齢
⑥電話番号を必ずお書きのうえ、下記の宛先までご応募ください。

宛先 ハガキ/〒900-8570 沖縄県那覇市泉崎1-2-2 広報課あて
FAX/098-866-2467 電子メール:kouhou@pref.okinawa.lg.jp

10名様 ※「6月号プレゼント係」と明記ください。
抽選の上、プレゼントを差し上げます。
■プレゼントの発送をもって発表と代えさせていただきます。

広報課から6月のお知らせ

県政広報テレビ番組
「うまんちゅひろば」
毎週土曜日・日曜日

- 琉球放送 (RBC) 土 12:58~13:03
- 沖縄テレビ (OTV) 日 8:25~8:30
- 6月 4日・5日/みんなで広げよう! 食育の輪(わ)
- 6月 11日・12日/公平公正! クリーンな選挙の実現に向けて!

「うまんちゅひろば」はYouTubeでもご覧いただけます。



ラジオ県民室 県政広報ラジオ番組
「ラジオ県民室」
毎週月曜日~金曜日

- ラジオ沖縄(864KHz) 11:50 ~ 11:55
- RBCラジオ(738KHz)11:55 ~ 12:00
- FM 沖縄(87.3MHz) 12:55 ~ 13:00

自治体広報紙配信「マチイロ」

自治体広報紙配信スマートフォン用アプリ「マチイロ」に「美ら島沖繩」を掲載しています。「マチイロ」サイト(外部サイトリンク)から専用アプリをダウンロードしてご覧ください。



県政出前講座

県政出前講座 実施中!

現在、105テーマの講座を提供中! 県の職員が講師として出向きます。詳しくはホームページをご覧ください。

読者の声

ご存じですか? 地域の身近な相談相手 民生委員・児童委員
地域の相談相手として重要です。私も定年後は活躍したいです。(那覇市)
民生委員って名前は聞いたことがありますが、どういった活動をされている方々なのかまったく知らなかったので大変勉強になりました。こうした方々が活躍しているから地域社会が成り立っているんですね。本当にあり

がたいです。(香川県)
糸満漁港に新たな市場ができるよ!
イトマンおさかな市場をよく利用するので、新しくできる糸満漁港に揚がる魚介も楽しみです。(宜野湾市)
マグロが県産で多いのは知っていましたが、3位にカジキがランクインするとは驚きでした。(名護市)
ソデイカの写真を見て、いつも食べているイ

かとあまりに大きさが違いビックリです。何人分のお刺身食べられるかなと家族で話になりました。(愛知県)
令和4年5月15日沖縄県は本土復帰から50年を迎えます
復帰記念シンボルマークは沖縄の未来をイメージした明るいデザインだと思います。(那覇市)

広告



ワクチン接種にご協力を!



ワクチンについて
知ろう!